

お知らせ

知らないうちに、拡めちゃうから。


STOP!
感染拡大
— COVID-19 —

この冬の 感染症対策について

—新型コロナウイルス感染症対策本部からのお願い—

この冬は、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が懸念されています。以下の場面に気をつけ、引き続き、感染症予防対策に努めましょう。

この冬、注意が必要な5つの場面

<p>場面① 飲酒を伴う懇親会等</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。 ● 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。 ● また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。 	<p>場面② 大人数や長時間におよぶ飲食</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。 ● 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。 	
<p>場面③ マスクなしでの会話</p> <ul style="list-style-type: none"> ● マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。 ● マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。 ● 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。 	<p>場面④ 狭い空間での共同生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。 ● 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。 	<p>場面⑤ 居場所の切り替わり</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。 ● 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。 



すべての場面でこれからも
引き続き守ってほしいこと

マスクの着用

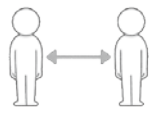
3密回避

こまめな換気
(1時間に2回以上)

距離の確保
(1mを目安に)

適度な加湿
(40%以上目安)

こまめな手洗い



「いばらきアマビエちゃん」を活用しよう



「いばらきアマビエちゃん」は、新型コロナウイルス感染者が発生した際に、感染者と同じ日に同じ施設を利用していた方に対して、県から注意喚起のメールを送付するシステムです。

登録店舗や施設等をご利用の際にご活用くださるようお願いいたします。

「いばらきアマビエちゃん」の詳細はこちら



感染症対策に関すること：健康推進課 ☎ 54-7121

いばらきアマビエちゃんに関すること：茨城県産業戦略部中小企業課 ☎ 029-301-5472